



## 22春闘アンケート 働くみんなの声 生活実感について ②

- ⑳収入が落ち込み厳しい。家計簿とにらめっこする毎日です
- ㉑生活困窮！55歳の基本給カット悲しい。息子の大学費用が足りない。住宅ローン払えない。
- ㉒生活必需品等高騰している中、基本給カットなどで生活が更に厳しい。
- ㉓ガソリンの値上がりで普通車を手放し軽自動車になりました。食品類も値上がりしている中で、給料が下がるため生活は苦しくなるばかり。そもそも24億の赤字って言っているが、48億の赤字から半分も利益が上がっている。減らせた要因は、コロナと向き合いながら頑張ってきた社員の成果という事が、全然会社は理解していない。現在のタブレットが使えなくなり、また新たなタブレットを使う話もあるが、そんな金があるならまず社員に還元すべきだ。会社幹部は自分の金と存続のことばかりで、自分はしっかりバステックに席を設けたりしている。自分の事を一番優先しているのが、目に見えてわかる！
- ㉔我々社員のモチベーションなんか何にも考えてない。全く魅力のない会になりました。
- ㉕先行き不安で節約しているが、出費が増えている。突然の出費があると本当に困る。
- ㉖コロナ禍は続いています、徐々にお客さんも仕事も増えて来ているので、給料も少しずつ回復していると実感することが出来ます。
- ㉗給料少なすぎる昇級試験受けても受からず、同期との基本給の差がひらきすぎてモチベーションに関わる。基本給に対して超勤やボーナス、退職金もポイント制で、昇級しないと少ない。ローンを払いながら携帯電料金・公共料金・食費の物価高に加え、ガソリン高などで手元に残る金がないため、貯金ができない。休日出勤しても代休処理なので、それなら休みは休みで、体と心を休ませたい。古河は、給料の手取りが安のに、代休で処理などされるので、離職者が出ている現状。そのシワ寄せで休日出勤する佐野支店の人がどれだけいるのか。休みが少ないと身体壊すし、集中力も欠けるのではと思う。からだは資本なのに疲労困憊で良い仕事は本当にできるものか。「我々はロボットではなく、弱い人間だぞ」と思う。
- ㉘年末手当が情けないくらい少なくて、生活が非常に厳しい。モチベーションの低下や会社に対する信頼も地に落ちた。
- ㉙燃料費高騰の中、交通費・現地出勤費が足りない。これでは、出勤が出来なくなる。
- ㉚業務量は戻りつつあるものの、収入や生活は厳しい感じがする。ベア、臨給は厳しいが定昇は、完全実施が基本。これからの会社を背負う人財のやる気も失せるし、流出も続いてしまう。
- ㉛ボーナスが少なすぎて生活は厳しいです。モチベーションも上がりません。